

2021春闘方針(案)

人員増で働く環境の改善を

ふなみち

2021年
2月25日(木)
第3525号

船橋市役所
職員労働組合
発行責任者 青木 賀一
編集責任者 榊 義明
TEL 047(436)3093
fax (436)3091
Eメール
f-kumiai@alpha.
ocn.ne.jp

《21春闘7つの柱》

- (1) コロナ感染対策に万全を尽くすことを求めます。
- (2) 「人員増、大幅賃上げ、全国一律最賃制度実現で格差是正の不況打開を」の世論を職場・地域に大きく広げ、全組合員参加の運動や学習活動を進めます
- (3) 雇用を守り、全ての労働者の賃金引き上げを図るため、社会的・制度的賃金（最低賃金、公契約、公務員賃金）の改善と働くルールの確立、住みやすい船橋をめざし、「21春闘中央行動」や地域の労働組合、地域住民との共同の取り組みを進めます。
- (4) 会計年度任用職員制度移行後の賃金・労働条件の改善・向上、均等待遇をめざす取り組みを全国の仲間と共に進め、組織強化・拡大を図ります。
- (5) 新入職員を中心に組織拡大・強化と自治労連共済拡大キャンペーン「つながる・支える」共済拡大運動に呼応し、一体の取り組みとし福利厚生の実現を進めます。
- (6) 消費税減税（廃止）、社会保障制度の拡充を求め、憲法25条に基づき暮らしの安全・安心を守る取り組みを進め、市民サービスの向上を図ります。
- (7) 憲法9条改憲を許さず、憲法をくらしと地方自治、平和に活かす取り組みを進めます。

以上の様な方針を中央執行委員会決定しました。この紙面を持って提案とさせていただきますので、ご意見がある方は組合までご連絡ください。

地方自治と、平和の課題では、千葉県自治研修会の成功に向け積極的に取り組みます。
核兵器禁止条約の批准やオスプレイの木更津配備が船橋市民に与える影響を学習し、平和への取り組みを進めます。

21春闘は、左記の7つの柱で取り組みます

コロナ禍の課題では、職場の感染防止対策に努めると共に、組合活動でも会議や諸行動、行事など

求めます。

人員増、大幅賃上げ、全国一律最賃制度の課題では、「働くみんなの要求・職場アンケート」などで出された職場要求の実現を目指

2021年国民春闘（21春闘）がいよいよ始まりました。昨年に引き続きコロナ禍での春闘となり、21春闘方針（案）、要求書（素案）を決定する第1回中央委員会（3月3日開催予定）が開催出来ず、「ふなみち」での書面決議となりますので、ご意見をお寄せください。

での感染対策に取り組みます。また、感染拡大による出勤抑制対応や権利侵害、不払い労働など法律違反とならず、業務を遂行できる方策を

します。

長時間残業の是正、サービス残業根絶のため、全ての職場で36協定の締結を目指します。また、保健所など長時間残業職場には、正規職員の人員増で残業の縮減を求めます。

市民の安全・安心の立場から災害等で即応性の高い正規現業職員、正規調理員の採用を求めます

組織拡大・強化の課題では、新入職員を中心に組織拡大・強化と自治労連共済拡大キャンペーン「つながる・支える」共済拡大運動に呼応し、一体の取り組みとし福利厚生の実現を進めます。

また、新型コロナウイルス感染症を考慮した「本庁昼休みサロン」を計画・実施し、定着化を図ります。

暮らしの安全・安心を守り、市民サービスの向上を図る課題では、安定した市民サービスの提供ができる清掃業務のあり方の検討を進めると共に、給食の安全・安心と調理員の採用を市民と共に求めていきます。

行財政改革が市民に与える影響を考え、市民との共同の取り組みを進めます。

AI活用に潜む危険性 差別・偏見を助長する恐れ

大手IT企業による人工知能(AI)の開発競争はますます加速し、社会のさまざまな場面で応用・活用され、自治体の窓口対応にも積極的な導入が見込まれます。

しかし、AIは決して完璧ではなく、差別や不正を助長する危険性があることが、研究者や市民社会から指摘されています。

対話型AIが差別発言

今年1月に韓国では、韓国企業のスカッター・ラボ社が開発した、対話型AIがサービス開始早々、人種や性的少数者に関する差別発言を連発し、販売中止に追い込まれる事態が発生しました。

このサービスは、チャットボット(自動応答システム)といわれるもので、20歳の女子大生という設定で「イ・ルダ」と命名され、「寂しさを和らげる友達」として売り出されました。ユーザーが友達や恋人のように語りかけると、音声でAIが認識し、自然な話し言葉で返答します。若者を中心に大きな関心呼び、昨年12月の開始から2週間

75万人が利用しました。ところが、「彼女」が同性愛や人種、障害者について差別的な発言を連発していることが発覚し、大騒ぎになりました。ユーザーから浴びせられた膨大な不適切発言にそのかさされて「偏見のかたまり」へと変化してしまつたそうです。

大きな社会問題となり、スカッター・ラボ社は販売を停止しました。

同社は、研究開発の段階から、差別や偏見を含む言葉が浴びせられることを想定し、「差別用語」をあらかじめ排除するようプログラミングしていました。現実には開発者の想像をはるかに超え、差別用語ではなくても文脈上、差別を助長する言い回しには適切な回答ができませんでした。

同様な事例は多く、2016年には米マイクロソフトのチャットボット「Tay」が差別発言し、公開が中止されています。

採用で女性を低く評価

特に警戒すべきは、労働者の採用システムです。アマゾンが開発したシステムでは、

女性より男性を高く評価する傾向が認められたため、使用中止になったことがあります。

理由は、女子学生は人文科学を専攻している割合が高く、コンピュータサイエンス学科を卒業している女性が少なかったためといわれています。

そうした「現実」をAIが学んだ結果、女性を選ぶ確率が低くなつてしまつたそうです。

性差を伴う言語表現に関するバイアスも指摘されています。例えば、AIが行うインターネットの自動翻訳システムに「ある人は医師です。もう一人は看護師です」という文言をある言語で入れたとして、それをグーグル翻訳を使つて英訳すると、「彼は医師です。彼女は看護師です」というように、指定していない性別役割を勝手に与えて翻訳してしまうケースが多く見られたとのこと。

AIに「倫理」埋め込む?

こうした問題は、AI自身の処理の限界であると同時に、私たちが生きている社会そのものに存在する差別や偏見の問題です。巨大IT企業が主導するAIの活用では、どうしても現状の「強者」に有利になるバイアスがかかりやす

AI過信は禁物

これに対して欧州連合(EU)では研究者や政治家の間でAIの動きに倫理を埋め込むような法制度・規制をつくる取り組みがなされ、市民社会からも告発や提言の動きがあります。

日本ではこうした議論はまだ多くの人が参加するところまで至っていません。

AIを過信することなく、労働や人権、差別という観点で監視・規制していくことが必要ではないでしょうか。(連合通信より一部引用)



中央ろうきん

20周年記念

キャンペーン

期間 2021年4月1日(木)～9月30日(木)

特典1 感謝のまごころプレゼント!

キャンペーン期間中に対象商品のお取引をいただいた方に、抽選で賞金を口座にプレゼント!

A賞 100名様	5,000円 現金	B賞 1,000名様	2,000円 現金
		C賞 3,000名様	1,000円 現金

対象取引・条件 ▶ 下記のお取引をいただくと、お一人様 最大10口まで抽選にエントリーできます			
・財形貯蓄	新規契約	最大1口	月々の積立額5,000円以上または年間積立額6万円以上の新規契約いただいた方
・エース預金	積立増額	最大1口	月々の積立額5,000円以上または年間積立額6万円以上の増額契約いただいた方
・iDeCo	新規契約	最大1口	新規加入申込みし、掛金引落口座を当金庫に指定いただいた方
・つみたてNISA	新規契約	最大1口	つみたてNISA口座を新規開設し、つみたてNISA口座を利用した
	積立増額	最大5口	定時定額買付サービスを新規契約いただいた方
・投資信託	新規購入	最大10口	年間買付額6万円以上増額申込みいただいた方(6万円毎に1口)
			100万円以上新規購入いただいた方(100万円毎に1口)

特典2 うれしい金利上昇!!

20周年キャンペーン 定期預金

店頭表示金利 **プラス 年0.1%** 金利上乘せ

預入期間 1年 預入金額 1円以上

★お問い合わせ、ご相談は
＜中央ろうきん＞船橋支店 TEL 047-434-2784

当選おめでとう!

前号のふなみちで当選者発表をしました『ふなみち2021年お年玉クイズ』は、今回は当選者以外の応募者にも全員にプレゼントがあることから、組合事務所へは続々と応募者が賞品を受取にこられています。今年のA賞当選者の XXXXXXXXXX さんは賞品を受け取ると「すごい、すごい」と大喜びでした。

なお商品の受取の〆切は3月末日です。